

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月25日

上場取引所 大

上場会社名 山田コンサルティンググループ株式会社
 コード番号 4792 URL <http://www.yamada-cg.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役会長兼社長 (氏名) 山田 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 谷田 和則

TEL 03-6212-2500

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,296	13.4	699	28.8	633	48.1	345	46.3
24年3月期第2四半期	2,906	18.3	542	34.9	427	24.1	236	41.7

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 375百万円 (57.5%) 24年3月期第2四半期 238百万円 (66.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	7,204.95	7,189.07
24年3月期第2四半期	4,911.31	4,909.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	7,116	5,792	79.4	117,763.44
24年3月期	7,550	5,665	71.5	112,580.62

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 5,654百万円 24年3月期 5,404百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1,000.00	—	2,000.00	3,000.00
25年3月期	—	1,500.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1,500.00	3,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100	△0.3	1,200	△3.7	1,100	△5.2	620	4.8	12,913.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P.5「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	49,740 株	24年3月期	49,740 株
25年3月期2Q	1,723 株	24年3月期	1,733 株
25年3月期2Q	48,009 株	24年3月期2Q	48,136 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定その他関連事項については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) セグメント情報等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)の業績は、売上高3,296,124千円(前年同期比13.4%増)、営業利益699,256千円(同28.8%増)、経常利益633,544千円(同48.1%増)、税金等調整前四半期純利益633,544千円(同48.1%増)、四半期純利益345,902千円(同46.3%増)となりました。

各セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

(経営コンサルティング事業)

経営コンサルティング事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,207,688千円(前年同期比22.6%増)、営業利益501,669千円(同46.1%増)となりました。

コンサルティング案件の加工作業が計画以上に順調だったこと、及び第3四半期以降に売上実現を見込んでいた大型案件について第2四半期で加工作業が完了し売上実現できたことから、業績は前年同期比増収増益となりました。

(資本・株式・株主に関するコンサルティング事業)

資本・株式・株主に関するコンサルティング事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高311,697千円(前年同期比10.1%増)、営業利益41,414千円(同96.3%増)となりました。

ファイナンシャルアドバイザー業務、バリュエーション業務等の案件受注が比較的順調だったことから、業績は前年同期比増収増益となりました。

(不動産コンサルティング事業)

不動産コンサルティング事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高301,499千円(前年同期比5.9%減)、営業利益100,639千円(同24.4%減)となりました。

前年同期比減収減益となっておりますが、不動産仲介案件及び不動産有効活用を中心としたコンサルティング案件の受注が順調だったことから、計画通りの業績を確保することができました。

(FP関連事業)

FP関連事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高260,399千円(前年同期比6.2%減)、営業利益10,259千円(同39.7%減)となりました。

個人マーケットでのFP講座受講者数の減少、及び確定拠出年金導入企業に対するDC関連研修の実施回数の減少により、業績は前年同期比減収減益となりました。

(投資ファンド事業)

投資ファンド事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高290,755千円(前年同期比0.5%増)、営業利益44,527千円(同63.5%増)となりました。

事業承継ファンドであるキャピタルソリューション専号ファンドにおいて、投資先1社の株式を売却しキャピタルゲインを実現したことから、営業利益を確保することができました。

なお、各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高75,916千円(経営コンサルティング事業25,450千円、資本・株式・株主に関するコンサルティング事業46,385千円、FP関連事業4,080千円)が含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

＜キャッシュ・フローの状況＞

当第2四半期連結累計期間における営業活動、投資活動、財務活動による各キャッシュ・フローの状況とそれらの変動要因は次のとおりであります。

(全体キャッシュ・フローの概要)

現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が633,544千円あったこと、営業投資有価証券の減少額217,096千円、売上債権の減少額49,587千円、短期借入金の純増額50,000千円等の資金増加要因があったものの、法人税等の支払額489,768千円、その他の負債の減少額323,201千円、少数株主への分配金の支払額154,258千円、配当金の支払額96,278千円があったこと等から93,397千円の資金減（前年同期は133,539千円の資金減）となりました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は3,597,059千円になりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、223,791千円（前年同期は720,015千円の資金増）となりました。

これは、法人税等の支払額489,768千円、その他の負債の減少額323,201千円があった一方で、税金等調整前四半期純利益が633,544千円あったこと、営業投資有価証券の減少額217,096千円（主としてキャピタルソリューション番号ファンド投資先1社の株式売却による減少）、売上債権の減少額49,587千円、その他の資産の減少額45,485千円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、68,594千円（前年同期は497,697千円の資金減）となりました。

これは、投資有価証券の取得のよる支出50,000千円（余剰資金の長期運用としての債券投資信託購入）があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、247,724千円（前年同期は355,857千円の資金減）となりました。

これは、短期借入金の純増額50,000千円、少数株主からの出資受入による収入18,992千円（当社グループ運営ファンドへの当社グループ外出資者からの出資金受入額）があった一方で、少数株主への分配金の支払額154,258千円（当社グループ運営ファンドの当社グループ外出資者に対するファンド分配金支払額）、配当金の支払額96,278千円、社債の償還による支出65,000千円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

① セグメント別の状況

(経営コンサルティング事業)

下半期につきましても、引き続き企業再生コンサルティングを中心としたコンサルティング案件の受注が順調に推移するものと見込んでいることから、通期は計画通りの業績を確保することができると見込んでおります。

今後も企業再生コンサルティング対応体制をより一層強化するとともに金融機関、大手弁護士事務所等との連携強化により確固たる営業基盤を構築してまいります。

また、地方対応強化として前年度に開設した東北支店及び九州事業所の本格稼働を目指すとともに、シンガポール支店及び平成24年7月に設立した中国現地法人を拠点として中国・アジア展開も積極的に推し進めてまいります。

(資本・株式・株主に関するコンサルティング事業)

下半期につきましても、引き続き大手証券会社等の金融機関との営業ネットワークの更なる強化及び営業体制の見直しによりファイナンシャルアドバイザー業務等の案件受注に努め、通期は計画数値の達成を目指してまいります。

(不動産コンサルティング事業)

下半期につきましては、現状では仕込案件が少ない等不安定な状況にありますが、不動産市況とニーズの変化に柔軟に対応した幅広いコンサルティング業務を行うとともに賃貸管理業務及び住宅の販売仲介業務を強化することにより、通期では安定的な利益確保を目指してまいります。

(FP関連事業)

下半期につきましても厳しい事業環境が継続すると予想しておりますが、顧客ニーズを的確に捉えたオーダーメイド型実務研修の提案、資格取得講座斡旋先企業の深掘りと新規マーケットの開拓促進、インターネットを活用したWEB講座・研修の拡販等を地道に進めることにより、通期での利益確保を目指してまいります。

(投資ファンド事業)

(a) キャピタルパートナー・二号ファンド

残存投資先2社の企業価値向上支援活動に引き続き注力するとともに、早期でのイグジットを目指してまいります。

(b) 事業承継ファンドのキャピタルソリューションファンド

壹号ファンドにつきましては、残存投資先株式のイグジットを目指してまいります。

貳号ファンドにつきましては事業承継問題を抱えている優良な中堅・中小企業をターゲットにし、投資リスクを最小限に抑えながら慎重に投資案件を発掘してまいります。

② 平成25年3月期の連結業績予想

当第2四半期連結累計期間は、経営コンサルティング事業でのコンサルティング案件の加工作業が想定以上に順調だったことにより業績予想数値を上回る業績となりましたが、通期につきましては現時点では当初計画通りの案件受注状況でありますので、平成25年3月期通期連結業績予想数値につきましては平成24年5月8日発表の予想数値に変更はありません。

平成25年3月期の連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	6,100	1,200	1,100	620

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,690,457	3,597,059
受取手形及び売掛金	500,574	450,987
営業投資有価証券	441,325	224,229
商品及び製品	18,759	25,199
原材料及び貯蔵品	732	496
繰延税金資産	80,390	57,498
その他	277,598	229,043
貸倒引当金	△50,218	△50,924
流動資産合計	4,959,618	4,533,589
固定資産		
有形固定資産	209,422	208,401
無形固定資産		
のれん	10,299	6,008
その他	8,929	17,909
無形固定資産合計	19,229	23,917
投資その他の資産		
投資有価証券	1,665,787	1,643,279
敷金及び保証金	295,723	294,825
繰延税金資産	192,865	202,836
その他	225,246	223,261
貸倒引当金	△21,053	△17,044
投資その他の資産合計	2,358,570	2,347,159
固定資産合計	2,587,222	2,579,478
繰延資産	3,824	3,195
資産合計	7,550,665	7,116,262
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,357	52,575
短期借入金	250,000	300,000
1年内償還予定の社債	130,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	186,000	186,000
未払法人税等	476,266	231,136
賞与引当金	79,662	83,805
その他	563,158	252,976
流動負債合計	1,730,444	1,226,494
固定負債		
社債	130,000	75,000
その他	24,574	22,069
固定負債合計	154,574	97,069
負債合計	1,885,019	1,323,564

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,599,538	1,599,538
資本剰余金	1,518,533	1,518,533
利益剰余金	2,525,246	2,774,507
自己株式	△238,260	△236,885
株主資本合計	5,405,056	5,655,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△398	△1,045
その他の包括利益累計額合計	△398	△1,045
新株予約権	10,992	12,075
少数株主持分	249,996	125,975
純資産合計	5,665,646	5,792,698
負債純資産合計	7,550,665	7,116,262

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,906,437	3,296,124
売上原価	494,312	509,607
返品調整引当金戻入額	223	—
売上総利益	2,412,347	2,786,516
販売費及び一般管理費	1,869,805	2,087,260
営業利益	542,542	699,256
営業外収益		
受取利息	5,931	12,344
受取配当金	2,352	1,819
新株予約権戻入益	11,622	—
その他	3,087	3,307
営業外収益合計	22,993	17,470
営業外費用		
支払利息	5,054	4,326
投資事業組合運用損	21,373	2,358
為替差損	57,178	25,689
持分法による投資損失	43,222	43,222
その他	10,943	7,585
営業外費用合計	137,773	83,182
経常利益	427,763	633,544
税金等調整前四半期純利益	427,763	633,544
法人税、住民税及び事業税	177,892	244,552
法人税等調整額	10,228	13,310
法人税等合計	188,121	257,863
少数株主損益調整前四半期純利益	239,642	375,681
少数株主利益	3,231	29,778
四半期純利益	236,410	345,902

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	239,642	375,681
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△1,627	△646
その他の包括利益合計	△1,627	△646
四半期包括利益	238,014	375,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	234,783	345,255
少数株主に係る四半期包括利益	3,231	29,778

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	427,763	633,544
減価償却費	16,661	16,864
のれん償却額	4,291	4,291
持分法による投資損益(△は益)	43,222	43,222
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△291,505	—
新株予約権戻入益	△11,622	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,680	△3,302
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,385	4,142
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△223	—
受取利息及び受取配当金	△8,284	△14,163
支払利息	5,054	4,326
為替差損益(△は益)	57,178	25,689
投資事業組合運用損益(△は益)	21,373	2,358
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	520,982	217,096
売上債権の増減額(△は増加)	292,578	49,587
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,922	△6,203
仕入債務の増減額(△は減少)	△19,232	7,218
その他の資産の増減額(△は増加)	△55,371	45,485
その他の負債の増減額(△は減少)	△197,107	△323,201
小計	807,904	706,956
利息及び配当金の受取額	2,695	11,640
利息の支払額	△4,822	△5,036
法人税等の支払額	△85,760	△489,768
営業活動によるキャッシュ・フロー	720,015	223,791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,264	△10,576
無形固定資産の取得による支出	△2,131	△5,812
投資有価証券の取得による支出	△495,987	△50,000
投資有価証券からの分配による収入	1,100	413
保険積立金の解約による収入	16,668	—
敷金の差入による支出	△4,112	△785
その他の支出	△2,040	△2,040
その他の収入	71	206
投資活動によるキャッシュ・フロー	△497,697	△68,594
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	50,000
社債の償還による支出	△115,000	△65,000
少数株主からの出資受入による収入	3,875	18,992
自己株式の取得による支出	△11,894	—
自己株式の処分による収入	—	531
配当金の支払額	△95,264	△96,278
少数株主への分配金の支払額	△136,203	△154,258
その他	△1,370	△1,711
財務活動によるキャッシュ・フロー	△355,857	△247,724
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△869
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△133,539	△93,397
現金及び現金同等物の期首残高	3,001,934	3,690,457
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,868,395	3,597,059

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	経営コンサルティング事業	資本・株式・株主に 関するコンサルティング事業	不動産コンサルティング事業	F P 関連事業	投資ファンド 事業	
売上高						
外部顧客への売上高	1,769,100	254,955	320,407	272,869	289,103	2,906,437
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,491	28,067	224	4,774	—	64,558
計	1,800,592	283,023	320,632	277,644	289,103	2,970,995
セグメント利益	343,261	21,092	133,183	17,027	27,233	541,797

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	541,797
セグメント間取引消去	745
四半期連結損益計算書の営業利益	542,542

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	経営コンサルティング事業	資本・株式・株主に 関するコンサルティング事業	不動産コンサルティング事業	F P 関連事業	投資ファンド 事業	
売上高						
外部顧客への売上高	2,182,237	265,311	301,499	256,319	290,755	3,296,124
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,450	46,385	—	4,080	—	75,916
計	2,207,688	311,697	301,499	260,399	290,755	3,372,040
セグメント利益	501,669	41,414	100,639	10,259	44,527	698,511

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	698,511
セグメント間取引消去	745
四半期連結損益計算書の営業利益	699,256

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。